

様式第8号（和解手続規程第8条関係）（表面）

あ っ せ ん 手 続 申 立 書

紛争当事者	申立人	氏名（名称） 住所（所在地）	労働花子 〒〇〇〇-〇〇〇〇 福島県〇〇市〇〇〇〇 電話〇24（〇〇〇）〇〇〇〇
	被申立人	氏名（名称） 住所（所在地）	A 株式会社 代表取締役 福島 一郎 〒〇〇〇-〇〇〇〇 福島県〇〇市〇〇〇〇 電話〇24（〇〇〇）〇〇〇〇
		※申立人が労働している事業場の名称及び所在地	A 株式会社 B支店 〒〇〇〇-〇〇〇〇 福島県〇〇市〇〇〇〇 電話〇24（〇〇〇）〇〇〇〇
紛争の概要		<p>昨年〇月から1年近くにわたり、上司である〇〇部長及び男性同僚社員から、職場において執拗なセクハラ発言があり、精神的苦痛を受け、ついには出勤が不可能な状態となった。その間、会社には、事実関係の調査と再発防止について申入れを行ったにもかかわらず、会社は何ら有効な対策を講じず、逆に私に対して、出勤できないならば辞めたらどうかと退職を勧奨してきている。</p> <p>〇年〇月〇日、会社に対し、セクハラを放置したことに対する謝罪と、セクハラで休業せざるを得なくなったため得られなかった賃金相当額及び慰謝料を求めたが、拒否された。</p> <p>訴訟は提起しておらず、また、他の救済機関も利用していない。会社には労働組合はない。</p>	
解決を求める事項 （理由も含む）		<p>このような人権無視、女性蔑視は許されることではなく、会社に対しては、セクハラを放置したことに対する謝罪と、セクハラで休業せざるを得なくなったため得られなかった賃金相当額及び慰謝料を合計し、総額〇万円の支払を求める。</p>	

令和〇年〇月〇日

申立人 氏名（名称） 労働 花子 ⑩
 申立人代理人 ⑩

社労士会労働紛争解決センター福島センター長 殿

申立人が用意できる添付資料の例

労働契約書、就業規則、賃金規程、賃金支給明細書、退職金規程、解雇通告書、解雇理由書、離職票、配転辞令、降格辞令、同僚などの陳述書、傷病などの診断書、人事考課記録、会社から本人宛文書、本人のメモ書き、事実関係を時系列で箇条書きにしたもの、出勤簿、タイムカード、内定辞令、始末書、その他（ ）